



川通信

おいしだ

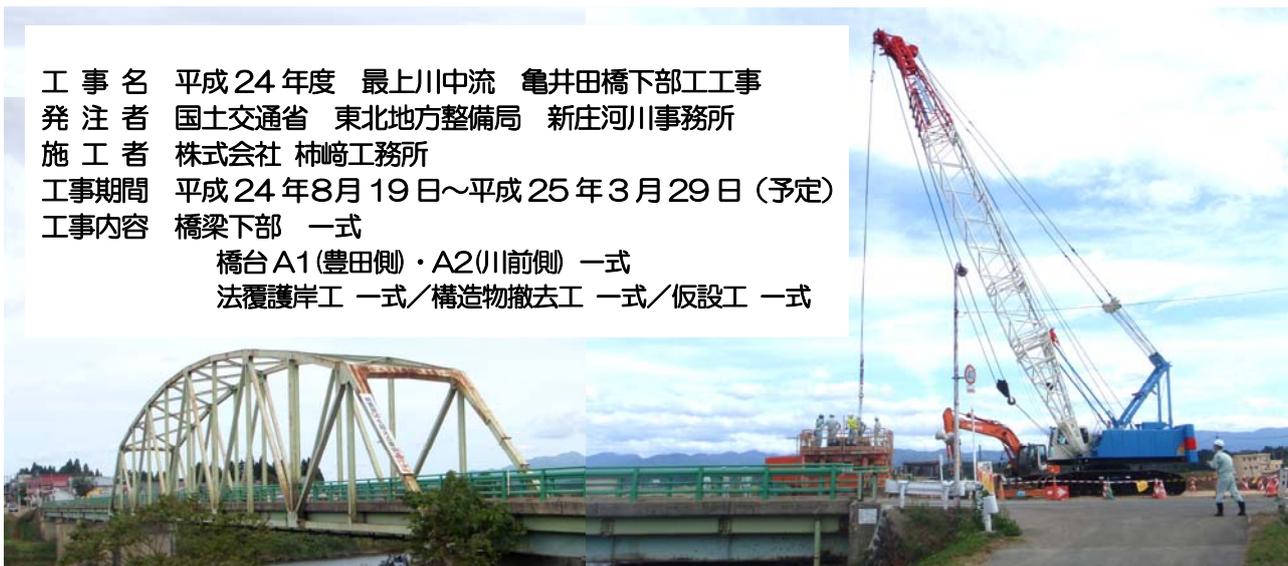
第41号 平成24年11月
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所 大石田出張所

亀井田橋架替工事が始まっています 亀井田橋下部工工事

大石田町豊田・川前地区において、山形県における主要地方道大石田畑線の亀井田橋架替工事業の一環である「橋梁下部工工事」が始まりました。事業主体は山形県ですが、堤防掘削を伴う工事であることから河川管理者である国土交通省が工事・監督を行います。

工事期間中は、大変ご迷惑をお掛けしますが、皆様のご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。

工事名 平成24年度 最上川中流 亀井田橋下部工工事
 発注者 国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
 施工者 株式会社 柿崎工務所
 工事期間 平成24年8月19日～平成25年3月29日(予定)
 工事内容 橋梁下部 一式
 橋台A1(豊田側)・A2(川前側) 一式
 法覆護岸工 一式/構造物撤去工 一式/仮設工 一式



作業時間 及び、重機・機材の運搬ルート

トレーラー・ダンプトラック(10t)・生コン車(大型)が通行します。

作業時間

作業は、通常8:00~17:00の時間帯で行いますが、進捗状況に応じて場合によっては2交替で作業します。出来る限り早く作業が終わるように努め、騒音を抑えた作業を心掛けます。

何卒、ご理解ご協力をお願い致します。

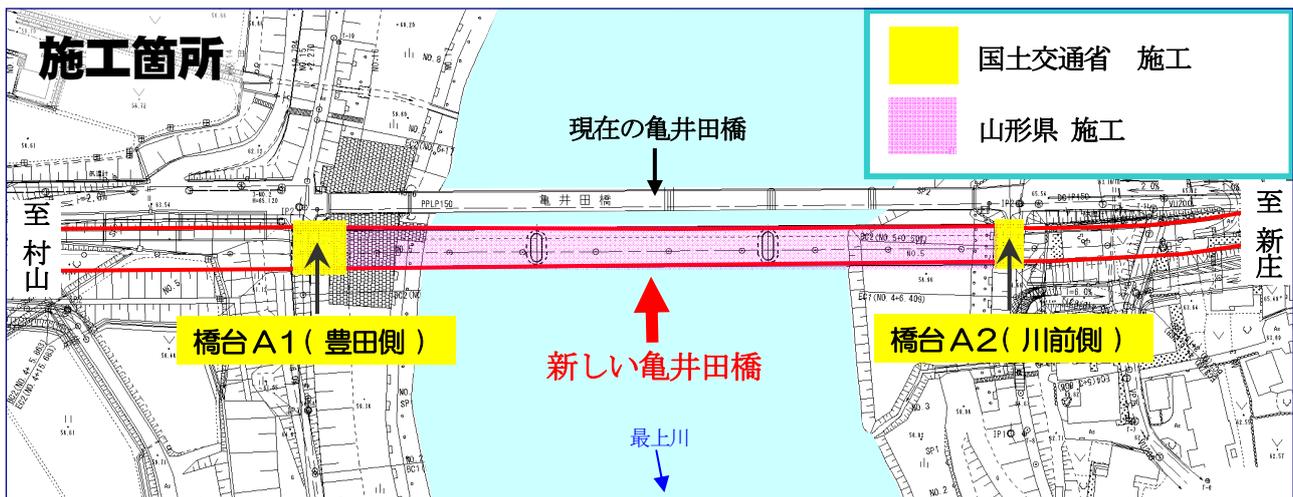
2交替 ① 8:00~17:00
② 17:00~24:00(予定)

運搬ルート

- 橋台A1(豊田側)・・・赤
- 橋台A2(川前側)・・・青



安全通行に配慮して行いますので、工事へのご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。



工事状況 堤防に、橋の土台となる「コンクリート杭」を打ち込みます



直径2mの管を、
機械で回しながら
地面に埋めていきます

- 橋台 A1(豊田側) : 9本 (直径2m×長さ10m)
- 橋台 A2(川前側) : 6本 (直径2m×長さ8.5m)

作業の流れ

- ① コンクリート杭用の縦穴を掘るため、
地面に管を回しながら埋める。
- ② 管内の土砂を掘り出す。
- ③ 掘削した穴に現場で組んだ鉄筋を入れる。
- ④ 穴にコンクリートを流し込みながら、
①で埋めた管を取り出す。



これで管内の土砂を
掘り出していきます

掘削中の穴を
上から覗いた様子



鉄筋

組立て作業



コンクリートを
流し込む様子

④

大石田出張所管内 河川敷利用状況

8月16日(木)

夏の夜空を彩った 大石田まつり「最上川花火大会」

大石田町四日町堤防において大石田まつり「最上川花火大会」が開催されました。毎年恒例となった日本一の「20号玉 10連発」をはじめ美しい花火が夜空を彩りました。

大石田出張所では、大会前に観覧場所や打上場所等の安全確認を行いました。大会中は事故もなく、無事に終わることが出来ました。



花火の設置状況



下河原公園

10月11日(木)

最上川四日町堤防で 大石田小学校「マラソン大会」

大石田町四日町堤防において大石田町立大石田小学校「マラソン大会」が開催されました。

晴れわたる秋空の下、生徒たちは家族や地域の方々の温かい声援をうけながら、ゴール目指して一生懸命走り抜きました。



10月5日(金)

工事現場で安全パトロールを実施しました 西川町志津・見附地区

平成24年度新庄河川事務所事故防止対策委員会(村山地区)「第一回安全パトロール」を実施しました。安全パトロールとは、国土交通省が発注した工事現場において発注者側と請負者側がそれぞれの視点から安全を確認し、危険箇所がないか念入りに点検します。



この度は、参加者28名で、西川町志津・見附地区の地すべり対策工事・砂防えん堤工事現場4箇所をまわり、パトロール後には検討会を行い、現場で安全管理において工夫している点や改善すべき点など意見を出し合いました。改善すべき事項や指摘事項については速やかに対応するとともに、各自の請負現場で同様な点がないか啓発を促し、全ての現場において、「事故ゼロ」を目指します。



検討会の様子



掲 示 板 大石田管内「河川愛護モニター」さんより

戸田 志津子 さん (尾花沢市) より



行沢橋付近

大石田出張所の管轄ではないのですが、気になっているところがあります。夏になると、尾花沢市の丹生川行沢橋(なめさわのはし)のところで子どもたちが魚とりなどをして遊んでいるのを見かけます。浅い川なので私の子どもが小さいとき遊ばせたこともあります。橋から川の水量がわかるようなメモリがあるのは私にとってはちょっと珍しいです。

近くには地域の方によって整備されている花壇があり、丹生川河川公園のように地元の人々から大切にされている川なんだなという印象をうけます。

● 大石田出張所からのコメント

大石田出張所管内でも、洪水がおきたときに避難する目安となる水位が表示されている「水位表示板」を設置しています。

川での楽しい釣りや水遊びも、時に急な増水で水難事故につながる可能性があります。天気に気を配り川の様子をよく見て、水難事故を防ぎましょう。

四日町・豊田・寄沢地区に設置しております。

水位表示板について

| | |
|--|---------------|
| | はん 濫 危 険 水 位 |
| | 避 難 判 断 水 位 |
| | はん 濫 注 意 水 位 |
| | 水 防 団 待 機 水 位 |



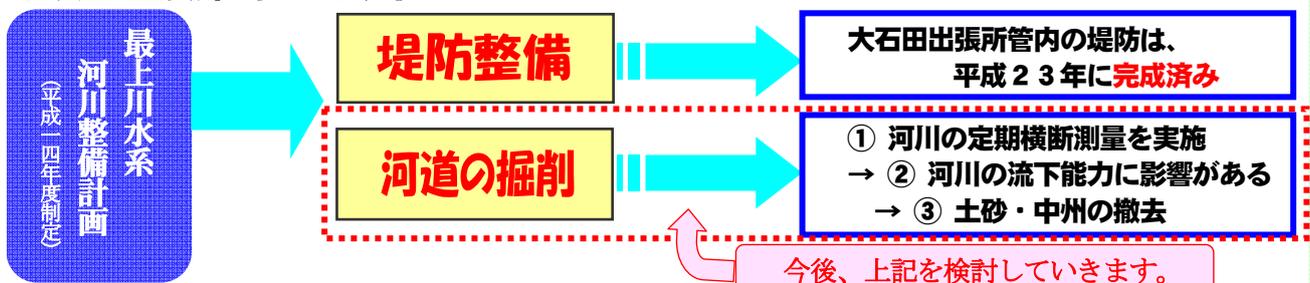
水位表示板

大山 二郎 さん (大石田町) より

涼しい風がだんだん冷たい風に変わり、夏の猛暑を忘れてしまいそうになる季節になってきました。川辺には、風が吹けば川面より波打つすすきが生い茂っています。ただ昔と違うのは、空に飛び交う赤とんぼの姿があまり見られないこと、清流最上川の頃、夏は蛍が飛び交い、秋には赤とんぼが乱舞する、それが当たり前の光景でした。35年前、私が6年生の年を最後に最上川の遊泳は禁止になりましたが、今でも覚えているのは、川端の船着場付近の川底に、石畳があるのを見つけたことです。舟運で栄えた大石田、昔も船着場だったことを考えればあり得ないことではないと思っているのですが、是非いつか解明してもらいたいものです。(自分ではできないので)

(質問) 増水や流れによって土砂がたまり、川が浅くなったり、中州ができたりしています。護岸工事が進み、上流で降った雨が短時間で来るようになりました。砂利や土砂を取るということはしないのでしょうか。

● 大石田出張所からのコメント



※ 近年、短時間で河川が増水する要因として、護岸整備以外に 舗装された土地の増加 と 水路の整備 によって、土にしみ込まない水が早く集まるようになったことがあげられます。

河川に関するご意見をお寄せ下さい

国土交通省 新庄河川事務所 大石田出張所 担当 阿部・鈴木
 〒 999-4113 大石田町大字今宿字鶯の原466-2
 TEL0237-35-2024 FAX0237-35-2354
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinijo>

